

# 1 . 材 料 表

1) モルタル工

分 類	単 位	セメント(kg)	砂(m <sup>3</sup> )	備 考
モルタル(1:1)	m <sup>3</sup>	1,100.0	0.75	
モルタル(1:2)	"	720.0	0.95	マンホール用蓋据付工・インパート上塗り工・二次製品目地モルタル工・支管取付等・マンホール用ブロック据付工
モルタル(1:3)	"	530.0	1.05	二次製品敷モルタル工等

2) コンクリート工

構 造 分 類	強 度	使 用 区 分
無 筋 構 造 物	18N-8-40BB	基礎コンクリート・マンホール底部工・壁立上り等
鉄 筋 構 造 物	24N-8-20BB	BOXカルバート・マンホール底版工等・壁立上り等
	24N-8-20N	RC橋床版等
小 型 構 造 物	18N-8-40BB	管基礎・コンクリート断面積が1m <sup>2</sup> 以下の側溝・L型側溝等 コンクリート量が1m <sup>3</sup> 以下のL型集水桝(無筋)等
	21N-8-20BB	" (鉄筋)等

注) 強 度 18 N - 8 - 40 - BB  
設計強度 標準スランブ 最大骨材寸法 セメントの種類  
(N/mm<sup>2</sup>)

※ 管基礎において施工計画の段階で監督員と協議の上、40を20に変更できる。

3) 基 礎 工

人孔、管渠(可撓管を除く)、側溝等の基礎工においては原則としてクラッシャーラン基礎とする。ただし軟弱地盤等において、特別な配慮が必要な場合においては、別途協議とする。